

樹木 (葉っぱ)

ビノキ

(ビノキ科ビノキ属)

樹皮はスギより多少赤みの強い茶色で、縦にやや粗く裂ける。葉はうろこのような鱗片の気孔線)で見わける。鱗片の気孔線がY字形にある。球果は直径1cmほどの球形、革質で中に光沢のある種子がある。日本の針葉樹のなかで、ひとつは法隆寺のビノキ造りが有名。木曾の五木は、ビノキ、サワラ、コウヤマキ、ネズコとアス(明日)はビノキになるという意味からアスナロ(青森のビバ林は変種ビノキアスナロ)



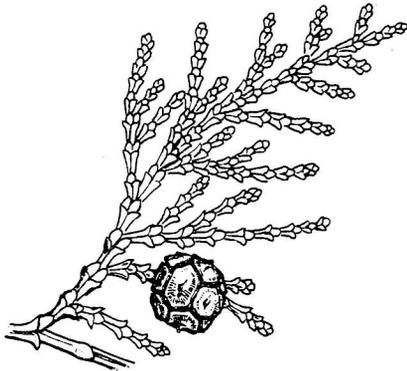
ビノキ

Y字形の白い
気孔線



サワラ

X字形の白い
気孔線



ビノキ



アスナロ

W字形の白い
気孔線

半緑針葉樹
葉の形 : 鱗片状葉